



# 11月光の子園だより

保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2025年度 年主題 『わたしはあなたと共にいる。』

<http://hikarinoko-nursery.jp/>

聖書のみことば



神は愛です。

ヨハネの手紙 I 4 : 1 6

11月の主題 乳児 0歳児 『み一つけた』 1・2歳児 『じっくりと』

今月の願い (0歳児)

☆保育者の祈りやさんびかを通して神さまを感じる

☆興味関心が広まり、声を出して表現するようになる

☆たくさんの自然物に触れたり味わったりする

☆自然の恵みに感謝し、遊びや生活に取り入れる

ようやく日中も涼しい風が吹くようになり、秋の実りを感じながら味わう季節がやってきました。園庭では、子どもたちが気持ちよさそうに体を動かし、のびのびと遊んでいます。

築山の頂上でキヨロキヨロと仲間を探す子がいて、一人、また一人と集まり、手を取り合って滑り降り、顔を見合させてケタケタと笑い合う…。そんな光景があちこちで見られます。園庭に生えた小さなキノコも子どもたちにとっては大事件！「どつきのこ！どつきのこ！（毒キノコ）」と声を上げて周りに知らせ、「触ったらアカンねんで。おててイタタやねん！」とみんなを守ろうとするRくん。私が近づくと「せんせい！あぶない！アカンって言ったでしょ」と、愛のこもったお叱りを受けました。Rくんなりの優しさと責任感が伝わってきて、思わず笑顔になりました。一方で、自然の小さな命と静かに向き合う姿もあります。尺取虫の動きをじっと見つめ、目を丸くして引き込まれるように観察していた子もいました。

この季節は、自然の中で五感をたくさん使って遊び、じっくりと感じる時間を大切にしたいですね。風の匂い、木の色、土の感触…どれも子どもたちの心を豊かに育ってくれます。

また、生活の中でも「ジブンデ！」という気持ちがぐんと育つ時期です。思うようにいかないもどかしさから、時にはかんしゃくのように気持ちがあふれることもありますが、それも大切な心の成長のひとつ。子どもたちは、さまざまな表現で私たちに思いを伝えてくれます。その姿をありのままに受け止め、心を込めて応えていきたいと思います。

子どもたちは毎日、喜びや悲しみ、悔しさ、嬉しさ…いろいろな感情を経験しています。その一つひとつが、人と心を通わせる力につながっていきます。“ともに喜ぶことで喜びは2倍に、悲しみは半分に”というドイツの詩人の言葉があります。共に気持ちを分かち合える仲間や大人の存在が、今の時代だからこそより大切なかもしれません。

そして、11月には、秋の実りに感謝する「収穫感謝礼拝」を行います。野菜や果物を見たり触れたりしながら、食べ物の恵みや、それを育て届けてくれる人たちへの思いに気づける時間にしたいと思います。みんなと一緒においしく味わう中で、「いただきます」「ごちそうさま」と感謝の気持ちを交わし、食べることの喜びや、つながりのあたたかさを感じます。

これからも、感謝の気持ちを伝え合う中で、人とのつながりのあたたかさを感じながら、“自分は大切にされている”と感じられる日々であってほしいと願います。そして園が、喜びも悲しみもありのままに受け止めてもらえる安心の場所であり続けられるように…。

感謝の心が日々の中にあふれ、一人ひとりの存在が温かく輝く時間をこれからも大切にしていきたいと思います。

主幹保育教諭 中橋 夏子

## 光の子認定こども園

神戸市東灘区向洋町中2-3  
078-857-1577

11月の予定

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 文化の日	4 発育測定 (ほしふたば) (マナ分園)	5 耳鼻咽喉科 健診	6	7	8
9	10 発育測定 (ほしふぼ み)	11 お誕生会	12	13	14 収穫感謝礼拝	15
16	17 発育測定 (つきつ ぼみ)	18 キッズヨガ (つぼみ)	19	20	21	22
23	24 勤労感 謝の日 /30	25	26	27	28	29

地域・子育て支援…園庭開放（毎週水・金曜日）

※今月の避難訓練は土曜日に行う予定です。

### 収穫感謝礼拝

日程 11月14日（金）

当日は、秋の実りに触れ、みんなで喜び神様に感謝をする時を持ちます。

### 衣服の調節について

これから季節、気温が下がりますが、よく動き、汗をかくこともあるので衣服で体温調節する必要があります。

下着 + Tシャツ + トレーナー(必要に応じて)が望ましいです。Tシャツの上にアウターだけを着て登園した場合や下着の上にトレーナーの場合、室内での衣服調節に困りますのでご配慮くださいようお願い致します。